

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	分類法演習		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	末福美恵子	実務経験と その関連資格	実務経験30年・診療情報管理士 第3782号 日本診療情報管理士指導者 第00055号・院内がん登録実務者研修終了 第1164号 日本病院会診療情報管理士通信教育DPCコース認定証 第DP00827			
《授業科目における学習内容》						
<ul style="list-style-type: none"> ・全員資格試験合格を目指して、創意工夫をして授業を進めてまいります。 ・コーディングを中心として疾病についても勉強を重ねていきます。 ・国際疾病分類におけるコーディングは今後AI化します。現場で必要となる基礎コーディング能力を身につけましょう。 ・資格試験に必ず出てくることです。宿題を毎回出しますので予習復習を必ず行ってください。 						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験50% 小テスト50%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ICD-10 I巻～3巻 診療情報管理テキスト 診療情報管理IV 診療情報管理パーフェクトガイド						
《授業外における学習方法》						
毎回宿題を出します。 大分類は全部暗記出来るようにしましょう						
《履修に当たっての留意点》						
わからないところは、どのような事でも構いませんので質問してきてください。 一緒に前に進んでまいります。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	国際疾病分類(ICD)構造の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理 テキスト診療情報 管理IV ・診療情報管理 士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用い て簡単コーディング 基本体系図小テスト	
		各コマに おける 授業予定	11-1-4 国際疾病分類(ICD)の構造 1. ICD-10編さんの基準 2. 国際疾病分類第10回改訂 (ICD-10(2013年版)の基本体系 「診療情報の流れ」説明			
第2回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	国際疾病分類の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理 テキスト診療情報 管理IV ・診療情報管理 士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用い て簡単コーディング 基本体系図小テスト	
		各コマに おける 授業予定	11-1 国際疾病分類論 11-1-1 わが国の人口動態統計 1. 疾病分類とその意義 2. 国際疾病分類の使用目的			
第3回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	わが国の人口動態統計の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理 テキスト診療情報 管理IV ・診療情報管理 士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用い て簡単コーディング 基本体系図小テスト	
		各コマに おける 授業予定	11-1-1 わが国の人口動態統計 3. 国際疾病分類のわが国の利用 4. 国際疾病分類を利用した統計分類法			
第4回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	国際疾病分類(ICD)の歴史の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理 テキスト診療情報 管理IV ・診療情報管理 士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用い て簡単コーディング 基本体系図小テスト	
		各コマに おける 授業予定	11-1-2 国際疾病分類(ICD)の歴史 1. 国際疾病分類誕生までの歴史 2 「国際疾病分類誕生とその後 11-1-3 国際疾病分類(ICD)の現状			
第5回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	国際統計分類ファミリー論の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理 テキスト診療情報 管理IV ・診療情報管理 士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用い て簡単コーディング 基本体系図小テスト	
		各コマに おける 授業予定	11-2 国際統計分類ファミリー論 11-2-1 国際統計分類ファミリー(WHO-FIC)の概念と構想 11-2-2 国際統計分類ファミリーに含まれる分類 1. 国際生活機能分類(ICF)			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式 授業を通じての到達目標	ICFの概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-2-2 国際統計分類ファミリーに含まれる分類 1 国際生活機能分類 (ICF)		
第7回	演習形式 授業を通じての到達目標	ICD-O・ICHIの概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-2-2 国際統計分類ファミリーに含まれる分類 2. 国際疾病分類 (ICD-O) 3. 医療行為に関する分類とICHI		
第8回	演習形式 授業を通じての到達目標	原死因選択ルールの概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-3 国際疾病分類の利用 11-3-1 原死因選択ルール 1 死因の定義と死亡診断書		
第9回	演習形式 授業を通じての到達目標	原死因選択ルールの概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-3 国際疾病分類の利用 11-3-1 原死因選択ルール 1 死因の定義と死亡診断書		
第10回	演習形式 授業を通じての到達目標	主要病態のコーディングの概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-3-1 原死因の選択のルール 4. 周産期死亡について 11-3-2 主要病態のコーディングと再選択のルール		
第11回	演習形式 授業を通じての到達目標	主要病態のコーディングの概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-3-2 主要病態のコーディングと再選択のルール 1 主要病態の定義 2 主要病態の再選択のルール 3. コーディングのガイドライン		
第12回	演習形式 授業を通じての到達目標	国際疾病分類 (ICD) の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-3-3 診断群分類 (DPC) における国際疾病分類 (ICD) の利用 1 DPCと診療情報管理士 2 DPCとICDコーディング		
第13回	演習形式 授業を通じての到達目標	ICDを用いるうえでの注意点が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-3-4 ICDを用いるうえでの注意点 1 コーディングの目的 2 コーディングに際しての心構え 3 情報の精度を高めるために		
第14回	演習形式 授業を通じての到達目標	人口動態・ICDの歴史・ICFの概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	人口動態・ICDの歴史・ICFについて復習		
第15回	演習形式 授業を通じての到達目標	原死因・主要病態の復習問題が解ける	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	原死因・主要病態の復習		

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	分類法演習		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	末福美恵子	実務経験と その関連資格	実務経験30年・診療情報管理士 第3782号 日本診療情報管理士指導者 第00055号・院内がん登録実務者研修終了 第1164号 日本病院会診療情報管理士通信教育DPCコース認定証 第DP00827			
《授業科目における学習内容》 ・全員資格試験合格を目指して、創意工夫をして授業を進めてまいります。 ・コーディングを中心として疾病についても勉強を重ねていきます。 ・国際疾病分類におけるコーディングは今後AI化します。現場で必要となる基礎コーディング能力を身につけましょう。 ・資格試験に必ず出てくることです。宿題を毎回出しますので予習復習を必ず行ってください。						
《成績評価の方法と基準》 定期試験50% 小テスト50%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 ICD-10 I巻～3巻 診療情報管理テキスト 診療情報管理IV 診療情報管理パーフェクトガイド						
《授業外における学習方法》 毎回宿題を出します。 大分類は全部暗記出来るようにしましょう						
《履修に当たっての留意点》 わからないところは、どのような事でも構いませんので質問してきてください。 一緒に前に進んでまいります。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	国際疾病分類(ICD)の構造・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理 テキスト診療情報 管理IV ・診療情報管理 士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用い て簡単コーディング 基本体系図小テスト	
		各コマに おける 授業予定	11-1-4 国際疾病分類(ICD)の構造 1. ICD-10編さんの基準 2. 国際疾病分類第10回改訂 (ICD-10(2013年版)の基本体系 「診療情報の流れ」説明			
第17回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	国際疾病分類論・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理 テキスト診療情報 管理IV ・診療情報管理 士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用い て簡単コーディング 基本体系図小テスト	
		各コマに おける 授業予定	11-1 国際疾病分類論 11-1-1 わが国の人口動態統計 1. 疾病分類とその意義 2. 国際疾病分類の使用目的			
第18回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	わが国の人口動態統計・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理 テキスト診療情報 管理IV ・診療情報管理 士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用い て簡単コーディング 基本体系図小テスト	
		各コマに おける 授業予定	11-1-1 わが国の人口動態統計・(問題集解説) 3. 国際疾病分類のわが国の利用 4. 国際疾病分類を利用した統計分類法			
第19回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	国際疾病分類(ICD)の歴史・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理 テキスト診療情報 管理IV ・診療情報管理 士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用い て簡単コーディング 基本体系図小テスト	
		各コマに おける 授業予定	11-1-2 国際疾病分類(ICD)の歴史 1. 国際疾病分類誕生までの歴史 2 「国際疾病分類誕生とその後 11-1-3 国際疾病分類(ICD)の現状			
第20回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	国際統計分類ファミリー論・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理 テキスト診療情報 管理IV ・診療情報管理 士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用い て簡単コーディング 基本体系図小テスト	
		各コマに おける 授業予定	11-2 国際統計分類ファミリー論 11-2-1 国際統計分類ファミリー(WHO-FIC)の概念と構想 11-2-2 国際統計分類ファミリーに含まれる分類 1. 国際生活機能分類(ICF)			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第21回	演習形式	授業を通じての到達目標 ICF・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-2-2 国際統計分類ファミリーに含まれる分類 1 国際生活機能分類(ICF)		
第22回	演習形式	授業を通じての到達目標 ICD-O・ICHI・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-2-2 国際統計分類ファミリーに含まれる分類・(問題集解説) 2. 国際疾病分類(ICD-O) 3. 医療行為に関する分類とICHI		
第23回	演習形式	授業を通じての到達目標 原死因選択ルール・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-3 国際疾病分類の利用 11-3-1 原死因選択ルール 1 死因の定義と死亡診断書		
第24回	演習形式	授業を通じての到達目標 原死因選択ルール・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-3 国際疾病分類の利用 11-3-1 原死因選択ルール 1 死因の定義と死亡診断書		
第25回	演習形式	授業を通じての到達目標 主要病態のコーディング・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-3-1 原死因の選択のルール 4. 周産期死亡について 11-3-2 主要病態のコーディングと再選択のルール		
第26回	演習形式	授業を通じての到達目標 主要病態のコーディング・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-3-2 主要病態のコーディングと再選択のルール 1 主要病態の定義 2 主要病態の再選択のルール 3. コーディングのガイドライン		
第27回	演習形式	授業を通じての到達目標 国際疾病分類(ICD)の利用・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-3-3 診断群分類(DPC)における国際疾病分類(ICD)の利用 1 DPCと診療情報管理士 2 DPCとICDコーディング		
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標 ICDを用いるうえでの注意点・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	11-3-4 ICDを用いるうえでの注意点 1 コーディングの目的 2 コーディングに際しての心構え 3 情報の精度を高めるために		
第29回	演習形式	授業を通じての到達目標 人口動態・ICDの歴史・ICF・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	人口動態・ICDの歴史・ICFについて復習		
第30回	演習形式	授業を通じての到達目標 原死因・主要病態の復習・問題集の概要が理解できる。	・ICD-10 ・診療情報管理テキスト診療情報管理Ⅳ ・診療情報管理士教育問題集	ICD 1巻及び3巻を用いて 単コードニング 基本体系図小テスト
	各コマにおける授業予定	原死因・主要病態の復習		